

2018 JEMAS 総会・併設講演会ご案内

パリ協定の具現化、SDGsへの具体的な取り組みが新たな課題として注目されていますが、それぞれの事業者はこれらに加えて従来から取り組んできた省エネや化学物質管理等の課題に取り組むと共に、ISO14001やISO9001の改訂をツールとして、新しい視点での環境経営に鋭意取り組んでいます。

NPO法人日本環境管理監査人協会(JEMAS)では、環境改善に関する具体的な取り組みの支援、地球温暖化対応や効率的な環境経営の普及を中心として種々の活動を行ってきました。今回の定例総会の付帯講演会では独立行政法人・製品評価技術基盤機構(NITE)の竹田先生をお招きし、SDGsをメインテーマとして化学物質のリスクと便益、地域社会におけるリスクコミュニケーションあるべき姿についてのご講演をいただくとともに、企業活動のあり方や社会の一員としての我々が何をすべきかについて議論を行いたいと考えています。

この他に総会併設講演会では、実務研究会(実務研)とEPE研究会(EPE研)の活動を先ず報告いたします。ここでのポイントはISO改訂を如何に監査実務に反映していくか、環境パフォーマンスの評価基準をどこに置くかを事例に挙げて研究成果を報告いたします。

会員のみならず一般の方の多数のご参加を歓迎いたします。

日 時：2018年7月21日(土) 13時30分～17時00分 受付開始 13時～

場 所：東京大学農学部弥生講堂アネックス・セイホクギャラリー講義室

東京メトロ南北線東大前下車、駅を出てすぐ左にある東大農学部正門に入って左側、

ホール入り口前に新しく出来た「忠犬ハチ公」の銅像があります。

JEMAS総会(一般の方のご出席も歓迎です) 13時30分～14時15分
進行 JEMAS理事長・東工大非常勤講師 小山富士雄

付帯講演会(一部変更の可能性がありますが)
JEMAS 実務研成果報告(ISO14001改訂への対応他) 14時30分～14時45分
JEMAS 理事 AUDIX Registrars 社長 齋藤喜孝

JEMAS EPE研成果報告(EPEの評価基準の検討と今後) 14時45分～15時00分
JEMAS 理事 富士通IT・アイピー(株)環境経営主席コンサルタント 伊藤泰志

休憩 15時00分～15時10分

特別講演：「工場と地域の対話を実現する持続可能な開発目標(SDGs)」 15時10分～16時30分
独立行政法人 製品評価技術基盤機構・化学物質管理センター・調査官
横浜国立大学環境情報研究院客員准教授 竹田宣人氏

全体を通しての意見交換、 16時30分～17時00分

主 催：NPO 法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

お申込み：以下の事項についてメールに入力し送付下さい。

JEMAS 宛 7月21日(土) 総会併設講演会に参加を申し込みます。

氏名： ご所属 (お差支えない場合)

意見交換会の御参加 有 無 (どちらかを消して下さい)

定員：30名 (定員になり次第締め切ります)

参加費：学生 無料 資料代として、会員の方は500円、一般の方は1,000円いただきます。

申込み：Eメール jemas@y9.dion.ne.jp 「総会併設講演会 受付係」宛

意見交換会：東大農学部構内の店を予定(会費3,000円～4,000円程度、受付でお支払下さい)